

文書番号 CE-210-17A
発行日 2017. 04. 25

エコアクション21 環境活動レポート

2016年度（期間2016/4～2017/3）



ケミコン精機株式会社

〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-7-6
Tel 0428-24-3830(代表) Fax 0428-24-8599

1. 組織の概要

(1)事業所名

ケミコン精機株式会社

(2)代表者名

代表取締役常務 堀川 勝司

(3)所在地

青梅事業所 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-7-6

仙台事務所 〒989-2436 宮城県岩沼市吹上2-3-7

(4)環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 飯合 晃

連絡先 Tel 0428-24-3830 Fax 0428-24-8599

(5)資本金

2,000万円

(6)事業の規模

売上高 11億2000万円（2015年度実績）

従業員数 38名

(7)事業内容

各種精密部品加工、販売

合理化、省力化機器設計及び製作、販売

2. 対象範囲

組織の概要に記載した全事業所・全事業内容

3. 環境方針

当社は、環境方針を以下の通り定め、これに基づき行動します。

文書番号 CE-101-16A

環境方針

ケミコン精機株式会社は、日本ケミコングループの国内設備製作会社として『日本ケミコン環境基本方針』に基づき環境保全活動に取り組んでいきます。この環境方針を、ケミコン精機株式会社全事業所の活動方針として制定致します。

1. 環境方針を達成するために、適切な組織の構築、必要な人的・物質的資源を整え、目標を定め継続的改善および環境負荷の削減に取り組みます。
環境方針及び環境目標は、毎年定期見直しを行なうとともに必要な場合は臨時見直しを行いません。
2. 環境関連の法規、条例および当社が同意したその他の要求事項を遵守し、実行します。
3. 全従業員がこの方針に従い、各事項に対し積極的に環境管理活動を展開します。
4. 当社の事業活動が環境に影響を与える以下の項目に取り組みます。
 - ①省エネルギー推進(CO2削減)
 - ②廃棄物の削減およびリサイクルの推進
 - ③水使用量の削減(節水)
 - ④化学物質の管理
 - ⑤グリーン調達/購入の推進
 - ⑥自社製品の環境配慮
5. 環境方針は文書化し、教育訓練および日常の活動を通じて、当社で働く全ての人に周知・徹底をはかるとともに社外にも公表致します。

2016年4月20日
ケミコン精機株式会社
代表取締役常務

代表者署名 堀川 勝司

4. 環境目標

当社における2005～2007年度実績平均を基準とし、2016年度の目標を設定したが、2015年度の目標値と実績値に乖離があったため、中期目標の2017年度を1年前倒しして、2016年度の修正目標とした。

項目	基準	中期目標		
	2005～2007年度平均	2016年度	2016年度修正目標	2017年度
1) 省エネルギーの推進 (CO2の削減) ① 電力使用量 ② 灯油 ③ 液化石油ガス(LPG) ④ ガソリン	2,754 Kg-CO2/人	2,478 Kg-CO2/人	2,451 Kg-CO2/人	2,451 Kg-CO2/人
		2005～07年度 実績平均比 10.0%削減	2005～07年度 実績平均比 11.0%削減	2005～07年度 実績平均比 11.0%削減
2) 廃棄物の削減及びリサイクルの推進 ① 一般ごみ ② 廃プラスチック ③ 廃油 ④ 金属くず・配線くず ⑤ 段ボール・事務用紙・古新聞 ⑥ 木くず	0.196 t/人	0.126 t/人	0.124 t/人	0.124 t/人
		2005～07年度 実績平均比 35.5%削減	2005～07年度 実績平均比 36.5%削減	2005～07年度 実績平均比 36.5%削減
3) 総排水量削減 ① 下水道	12.39 m3/人	10.73 m3/人	10.73 m3/人	10.73 m3/人
		2005～07年度 実績平均比 13.4%削減	2005～07年度 実績平均比 13.4%削減	2005～07年度 実績平均比 13.4%削減
4) 化学物質の管理 ① 化学物質の監視		PRTR法に該当する量の化学物質が使用されていないか監視する。代替えなどの可能性を探り、不可能な場合正しい届出がされているかの確認をする。		
5) グリーン調達／購入の推進		事務用品のグリーン購入比率(エコラベル認定品比率)を単月及び累計で把握し、同時にグリーン購入できなかった主な物品をリストアップする。		
6) 自社製品の環境配慮		設計案件に対してのRoHS・省エネ対応部品明細表の使用状況を月次で把握し、不備があった場合その理由を明確にする。		

※CO2排出係数は、0.378Kg-CO2/Kwhを使用。

※総排水量の削減については、用途が生活排水のみであり、一通りの対策を実施したことから引き続き同じ数値目標としています。

5. 環境活動計画(2016年度)

(1) 省エネルギーの推進 (CO2の削減)

- ①空調の設定温度管理の徹底、節電対策
- ②照明、OA機器の節電、省電力設定の徹底
- ③簡易間仕切り、作業エリアの分割、限定推進
- ④デマンドの活用
- ⑤社有車エコ運転の徹底
- ⑥コンプレッサーのエア一点検／整備の実施
- ⑦コンプレッサーのエア漏れ点検の実施
- ⑧空調機器フィルター清掃点検の実施

(2) 廃棄物の削減及びリサイクルの推進

- ①段ボールのリサイクル徹底
- ②古新聞・古雑誌等のリサイクル徹底
- ③緩衝材、木材パレットの再利用
- ④事務用紙の再利用／リサイクルの徹底
- ⑤部品梱包の簡略化／削減
- ⑥廃棄物置場点検の実施

(3) 総排水量削減

- ①各蛇口の節水、ルールの徹底
- ②蛇口等の水漏れ点検
- ③水道メーター点検(毎月2回)
- ④埋設配管点検の実施

(4) 化学物質の管理

- ①新たな化学物質使用の監視・確認
- ②化学物質一覧表の見直し、更新
- ③灯油置場点検の実施
- ④薬品油類置場点検の実施
- ⑤フロンガス使用機器点検

(5) グリーン調達／購入の推進

- ①事務用品のグリーン購入推進
- ②事務用品購入リストの作成
- ③グリーン調達一覧表の見直し、更新
- ④部品のRoHS検査の実施

(6) 自社製品の環境配慮

- ①RoHS・省エネ対応部品明細使用の遵守・確認
- ②小型化、長寿命化、部品数削減等の推進

6. 環境目標の実績と評価

項目	単位	2005-07年度 実績平均(基準)	2016年度(2016/4~2017/3)		
			目標 (絶対値)	実績 (絶対値)	評価
1)省エネルギーの推進 (CO2の削減)	kg-CO2/人	2,754	2,451 (115,197)	2,242 (105,604)	○
2)廃棄物の削減及びリ サイクルの推進	t/人	0.196	0.124	0.051	○
3)総排水量削減	m3/人	12.39	10.73	7.80	○
4)化学物質の管理	—	—	毎月の化学物 質の監視	該当する新たな 化学物質の使用 は無し	○
5)グリーン調達／購入 の推進	—	—	毎月のグリーン購 入比率の把握 と非エコ品のリス トアップ	毎月漏れなく実 施	○
6)自社製品の環境配慮	—	—	毎月のRoHS・ 省エネ明細の使用 把握と不備 理由の明確化	毎月漏れなく実 施	○

評価判定 ○……目標達成 ×……目標未達成

1)省エネルギーの推進 (CO2の削減)

結果:2005~07年度実績平均値に対して11.0%削減目標 → 実績18.6%削減

2)廃棄物の削減及びリサイクルの推進

結果:2005~07年度実績平均値に対して36.5%削減目標 → 実績74.0%削減

3)総排水量削減

結果:2005~07年度実績平均値に対して13.4%削減目標 → 実績37.0%削減

4)化学物質の管理

結果:該当する新たな化学物質の使用は無し

5)グリーン調達／購入の推進

結果:事務用品購入時毎回エコ品との金額の比較判断後購入
毎月漏れなく、グリーン購入比率の把握と非エコ品のリストアップを実施

6)自社製品の環境配慮

結果:毎月漏れなく、RoHS・省エネ明細(環境対応部品明細)の使用を遵守

7. 環境活動計画の取組結果、次年度(2017年度)の取組内容

(1) 省エネルギーの推進 (CO2の削減)

	環境活動計画	評価	結果	※ 次年度の取組み
①	空調の設定温度管理の徹底、節電対策	○	表示、朝礼等で冬20℃、夏28℃を徹底	・冬20℃、夏28℃の徹底 設定温度の徹底強化 (午前・午後の巡回) ・エアコンONタイming 30℃実施 ・扇風機等の積極活用 ・外気取り入れ推進 ・よしず、すだれの設置継続
		○	夏場のエアコンONタイming 30℃実施	
		○	扇風機等を積極的に活用	
		○	朝晩など積極的に外気取り入れを推進	
		○	よしず、すだれ、グリーンカーテンを設置	
②	照明、OA機器の節電、省電力設定の徹底	○	昼休み時の消灯、不在時の消灯の徹底、実施可能なコピー機、プリンター、PCは全て省電力設定に変更	継続 (新工場建設に伴いLED導入)
③	簡易間仕切り、作業エリアの分割、限定推進	○	カーテン等で使用エリアの分割、限定を実施	継続
④	デマンドの活用	○	デマンドを活用し、データ取集中、ピーク値管理を強化	継続
⑤	社有車エコ運転の徹底	○	表示等でのエコ運転、燃費順の優先使用徹底	継続 (ハイブリッド車へ入替)
⑥	コンプレッサーのエア一点検/整備の実施	○	毎月点検を実施	継続
⑦	コンプレッサーのエア一漏れ点検の実施	○	半年毎に実施	継続
⑧	空調機器フィルター清掃点検の実施	○	半年毎に実施 (2016年度より新たな取組みの実施)	継続

(2) 廃棄物の削減及びリサイクルの推進

①	段ボールのリサイクル徹底(非焼却)	○	分別ルールの徹底実施	継続
②	古新聞・古雑誌等のリサイクル徹底(非焼却)	○	分別ルールの徹底実施	継続
③	緩衝材、木材パレットの再利用	○	置場の設置、継続	継続
④	事務用紙の再利用/リサイクルの徹底	○	シュレッダーにかけて再資源化実施	継続
⑤	部品梱包の簡略化/削減	○	業者への簡略化協力依頼表示実施	継続
⑥	廃棄物置場点検の実施	○	毎月点検を実施	継続

(3) 総排水量削減

①	各蛇口の節水、ルールの徹底	○	節水表示により徹底	継続
②	蛇口等の水漏れ点検	○	3か月毎に実施	継続
③	水道メーター点検	○	1か月に2回実施	継続
④	埋設配管点検の実施	○	半年毎に実施 (2016年度より新たな取組みの実施)	継続

(4) 化学物質の管理

①	新たな化学物質使用の監視・確認	○	1年を通してPRTR法の該当品はないことを確認	継続
②	化学物質一覧表の見直し、定期更新	○	青梅で2回更新実施	継続
③	灯油置場点検の実施	○	毎月点検を実施	継続
④	薬品油類置場点検の実施	○	毎月点検を実施	継続
⑤	フロンガス使用機器点検	○	年4回、空調機等簡易定期点検を実施	継続

(5) グリーン調達/購入の推進

①	事務用品のグリーン購入比率の把握	○	毎月集計し、年間で45件(重複含む)の非エコ品をリストアップできた	継続
②	エコラベル認定品の優先購入推進	○	年1回(5~7月)事務用品購入リスト(エコ品)を作成し、エコ品を優先的に購入	継続
③	グリーン調達一覧表の見直し、定期更新	○	青梅で年1回更新実施	継続
④	部品のRoHS検査の実施	○	青梅で年2回更新実施	継続

(6) 自社製品の環境配慮

①	環境部品明細(RoHS対応、省エネ)使用の遵守・確認	○	新規設計案件において、遵守率100%を達成。省エネ機器の選定9件実施。	継続
②	小型化、長寿命化、部品点数削減の推進	○	表示及び設計開始時、検図時の確認を実施	継続

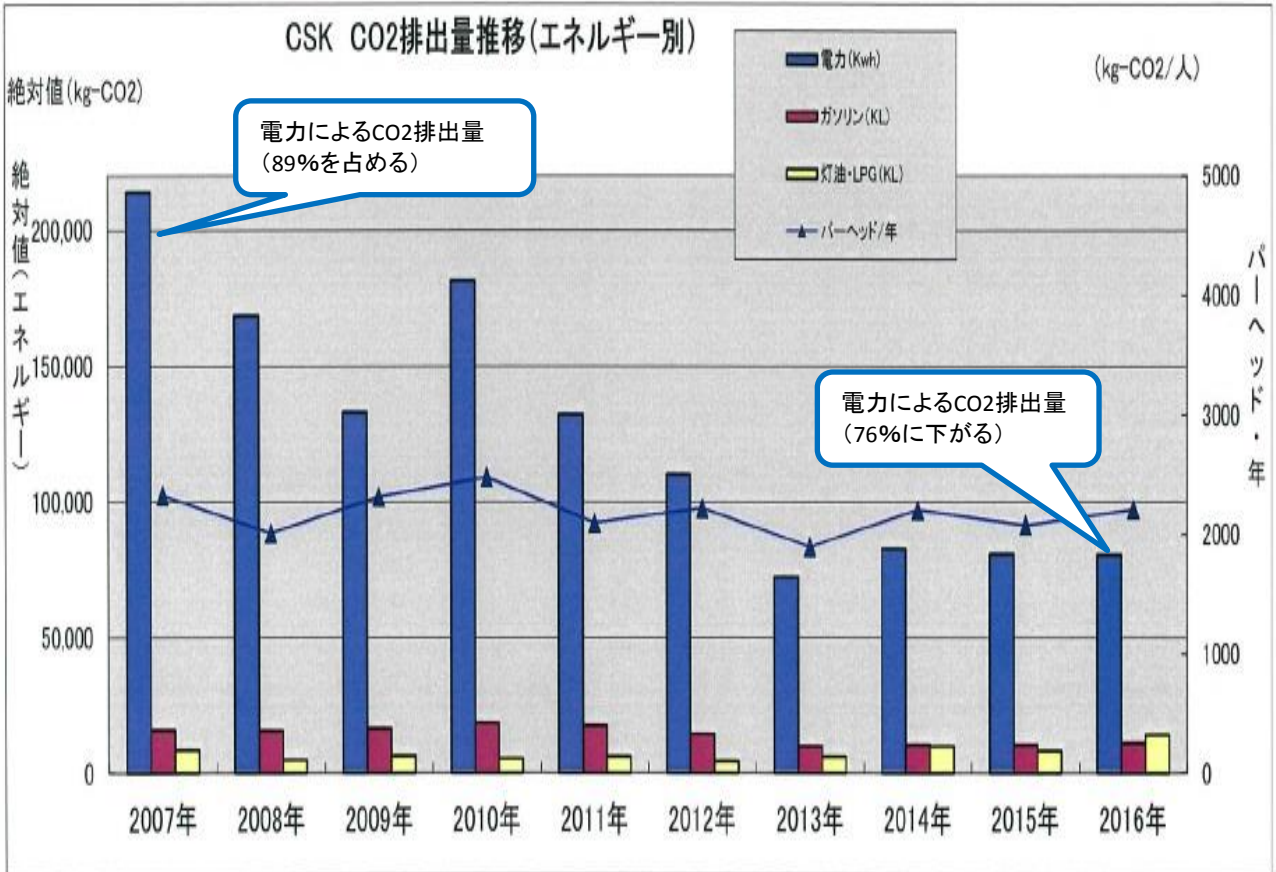
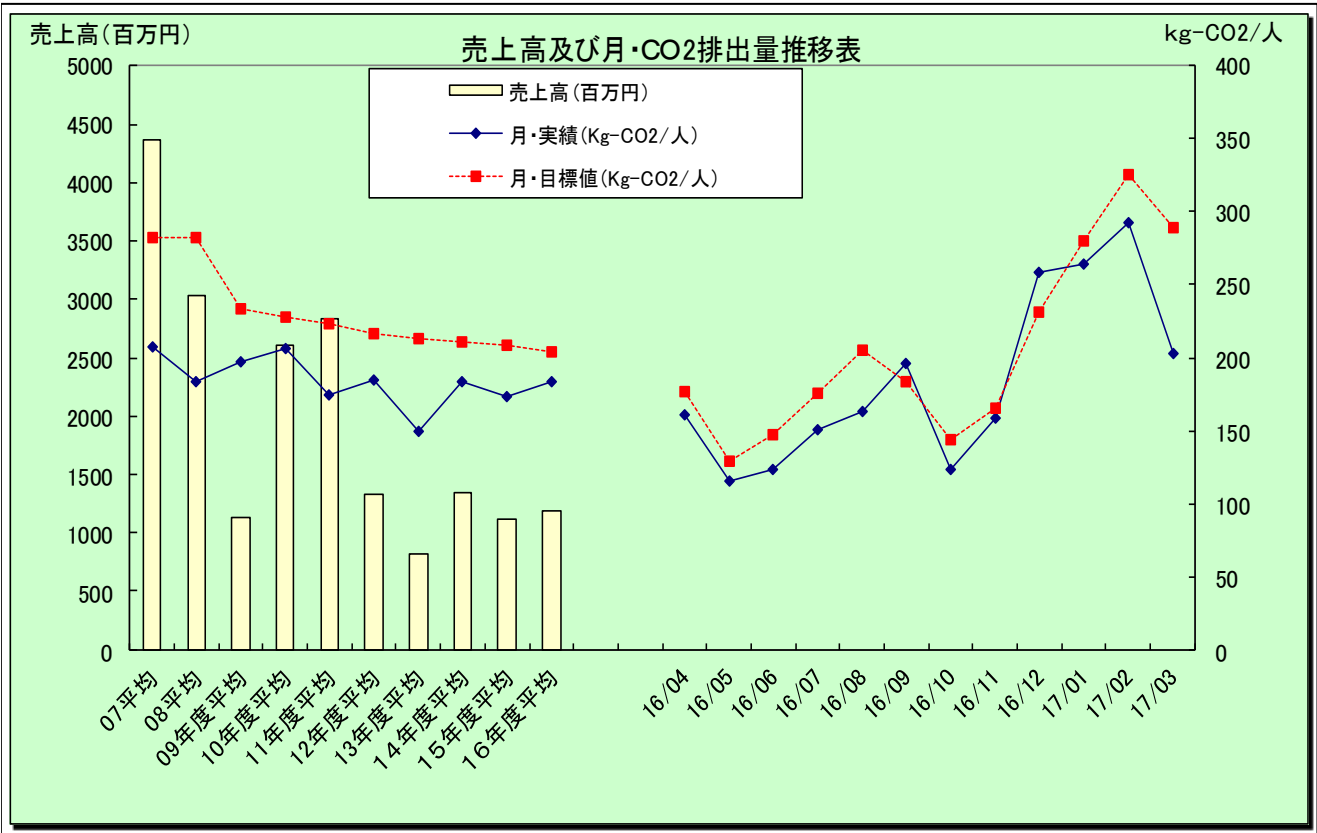
取組結果の凡例: ○実施 △不十分 ×未実施

* 新たな取組みの実施は太文字により表示

EA21活動

活動内容の紹介

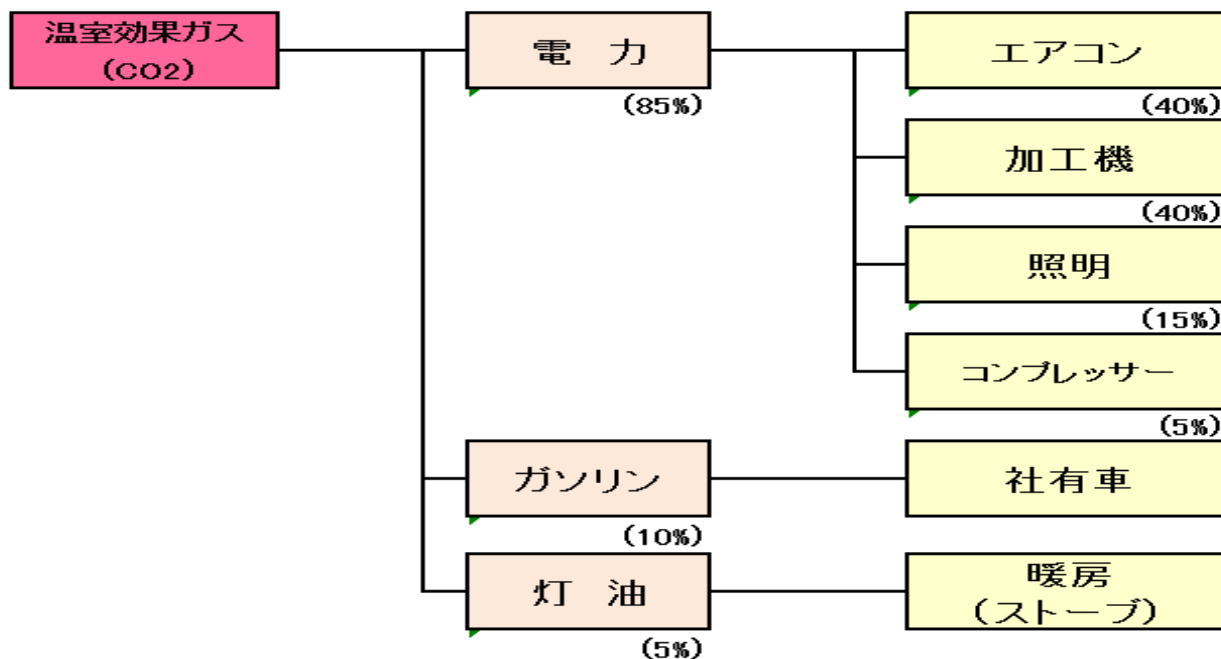
(1) 省エネルギーの推進(CO2削減)



活動内容の紹介

(1) 省エネルギーの推進(CO2削減)

*温室効果ガス内訳



導入・設置年月	節電内容
2007年	高効率蛍光灯等へ更新
2008年	(プリウス)ハイブリッドカーへ入替
2010年	省エネオイルフリーコンプレッサーへの入替
2010年10月	事務所の屋根断熱塗装と屋根裏空気排気口による節電
2011年6月	冷房と扇風機の併用による節電
2011年6月	サーキュレーター攪拌による節電
2011年6月	夏季「よしず」で日よけ(第一工場屋上、第三工場、事務所)
2011年8月	電力デマンド監視による最大電力の抑制
2013年	暖房マニュアル作成(暖房開始時間の調整及び暖房とストーブの併用)
2014年8月	トイレに人感センサーを設置し、電気の消し忘れ等の節電
2014年11月	(カローラ)ハイブリッドカーへ入替
2015年9月	(プリウス)ハイブリッドカーへ入替

* 2016年度に導入・設置したものは次ページにて紹介

活動内容の紹介

(1) 省エネルギーの推進 (CO2削減)

2016年9月導入



水銀灯からLEDへ効率蛍光灯等へ更新
(CO2、電力量削減)

2016年10月仙台導入



ハイブリッドカーの入替
(CO2、ガソリン削減)

空調機器フィルター清掃点検記録 1/2 (青種)	
品名	台数
第一工場 第一工場 第一工場	1
第二工場 第二工場 第二工場	1
第三工場 第三工場 第三工場	1

2016年度6月より空調機フィルター
清掃強化による節電
(CO2、電力量削減)

2016年11月導入

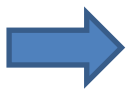


第三工場、空調機器入替により、
効率化 (CO2、電力削減)
7.5kw→3kw、R22→R401a

2017年3月導入



塗装前



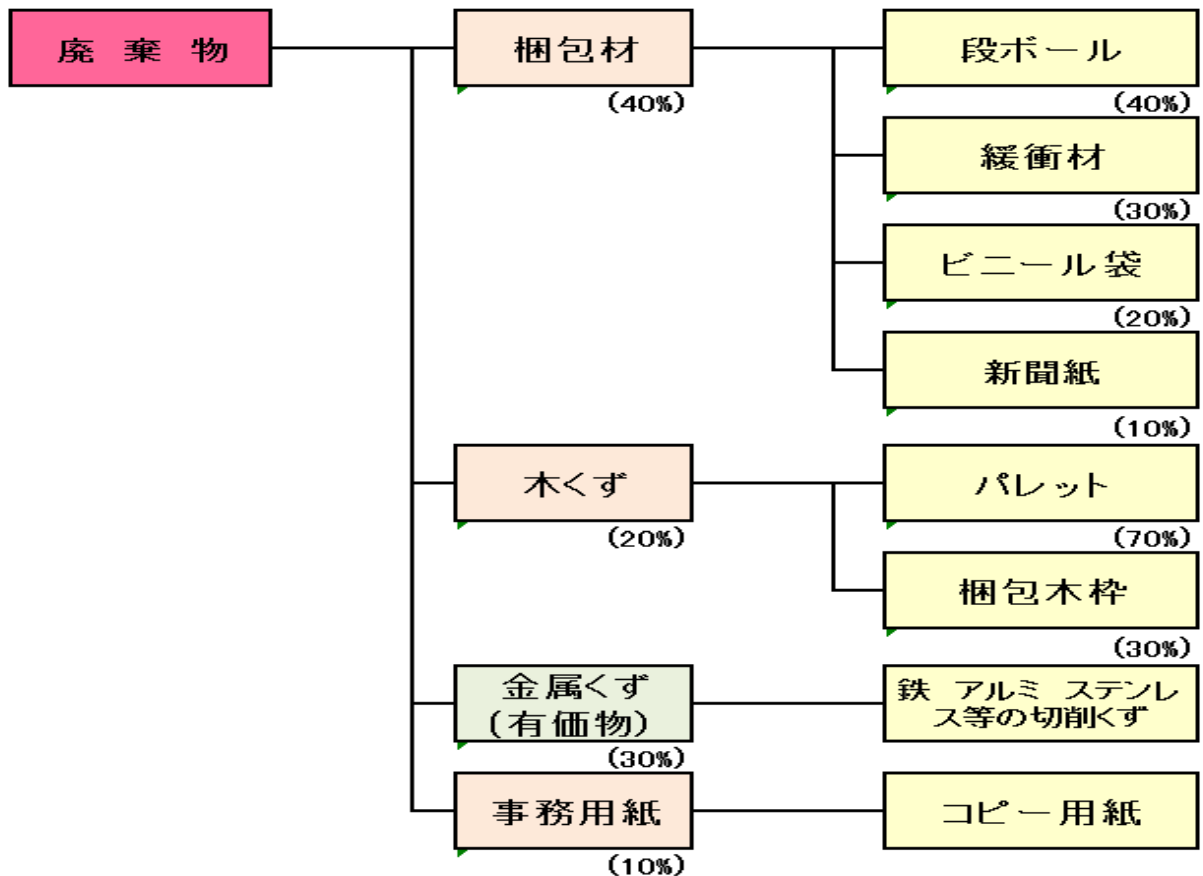
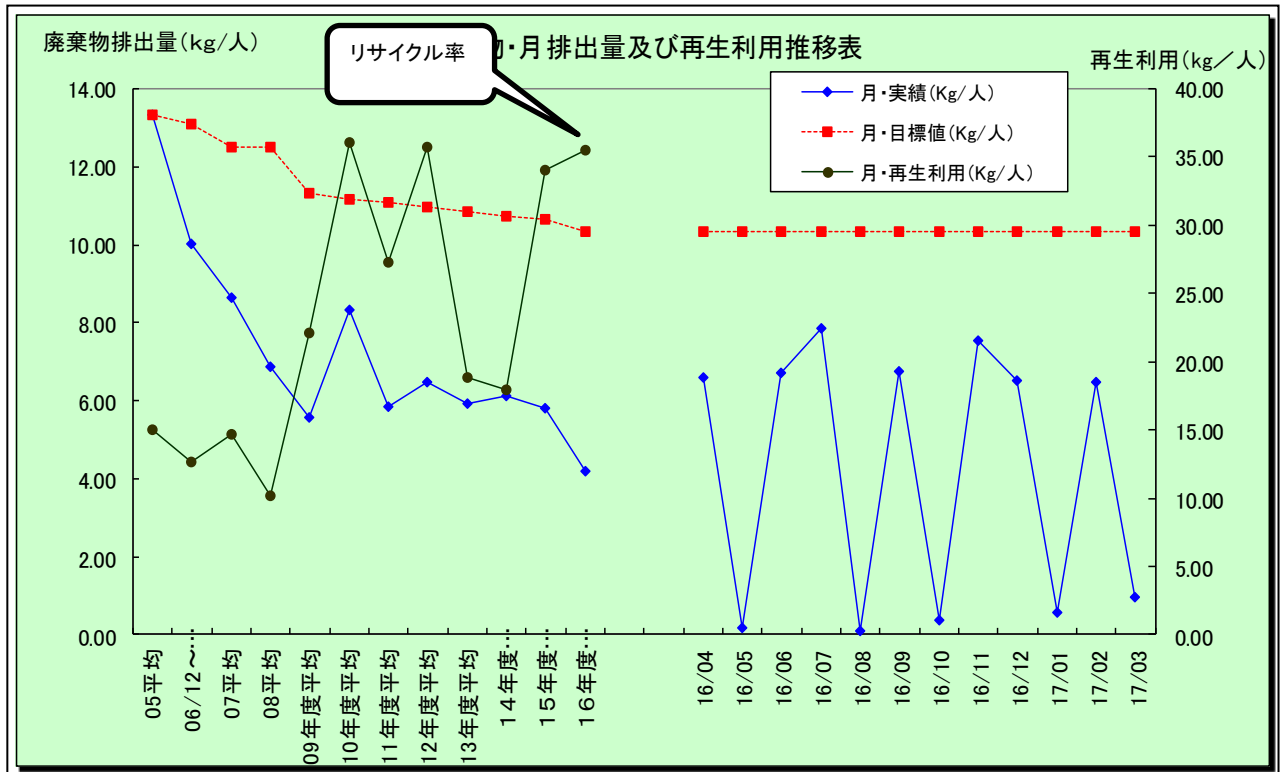
塗装後

第二工場の屋根断熱塗装による節電
(CO2、電力量削減)

活動内容の紹介

(2) 廃棄物の削減・リサイクルの推進

*廃棄物の内訳



活動内容の紹介

(2) 廃棄物の削減・リサイクルの推進



緩衝材 梱包材の再利用(リサイクル)



段ボールの再利用(リサイクル)



段ボールの分別廃棄 (リサイクル化)



パレットの再利用 / パレット置き場の設置

業者変更による焼却処理から燃料資源へ



木くずの分別廃棄→再資源化

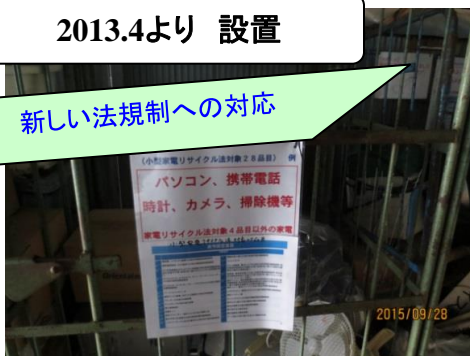
2017年1月より 切粉分別強化



鉄、ステンレス等有価物の分別廃棄→再資源化

2013.4より 設置

新しい法規制への対応



小型家電廃棄置き場の設置

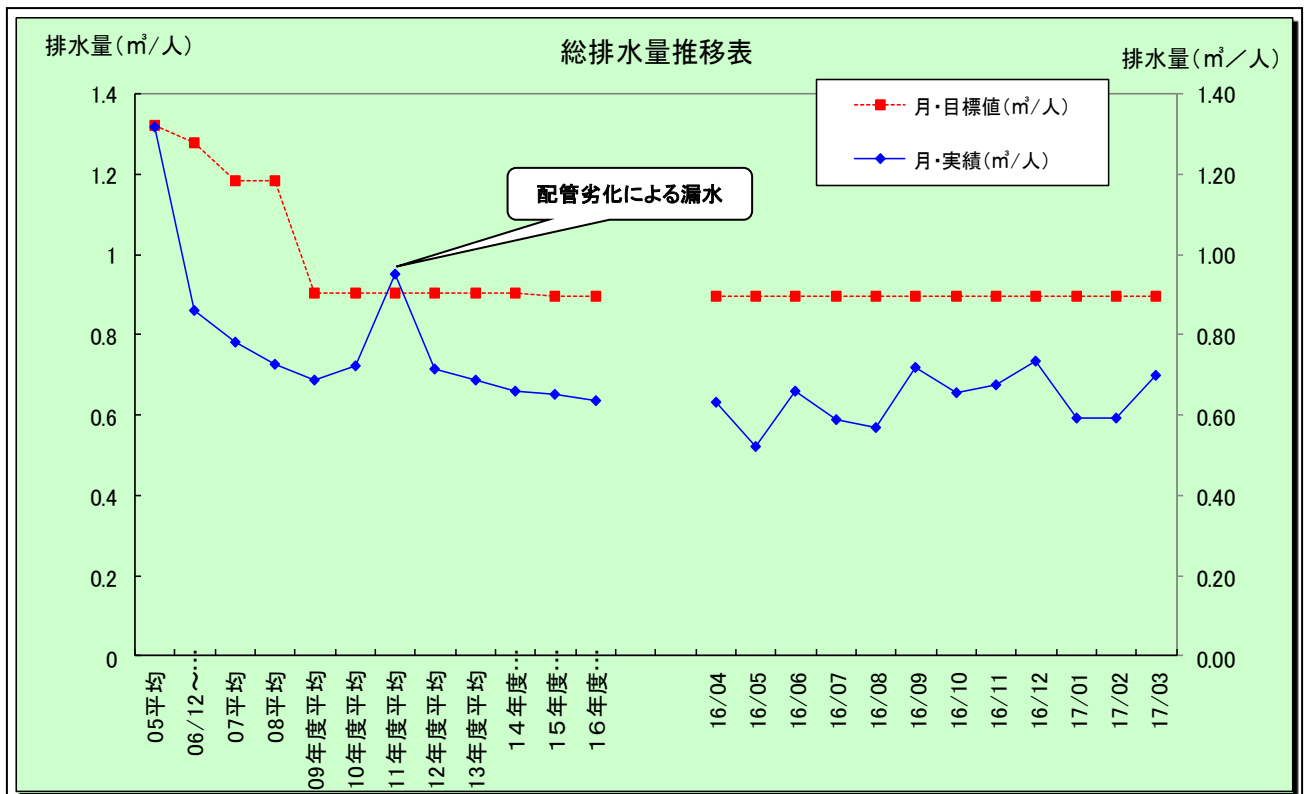
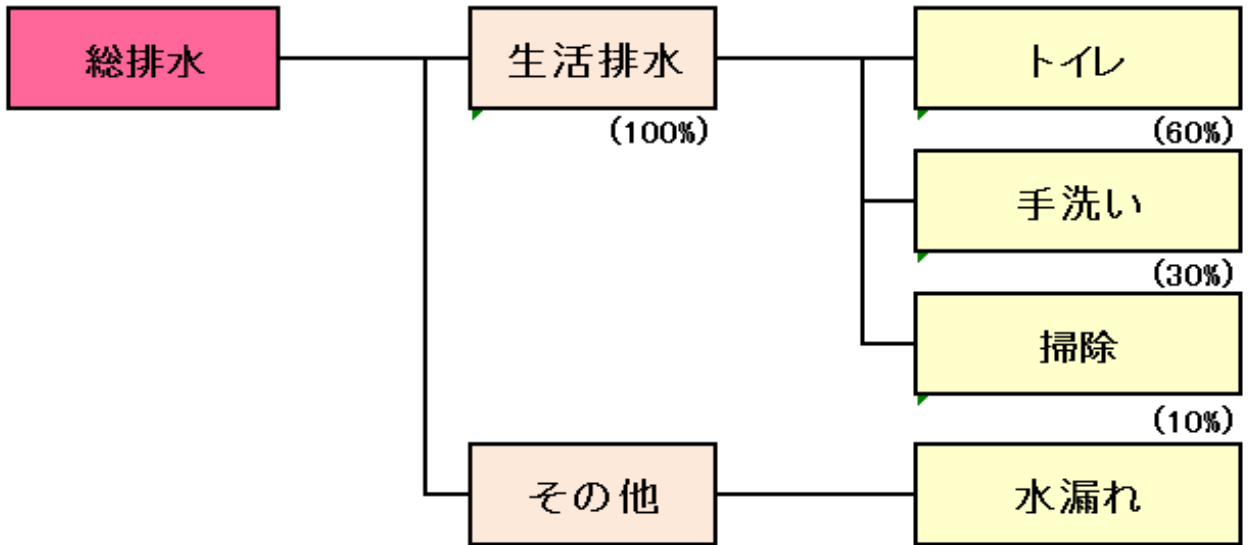


コピー用紙のシュレッダー化による再資源化
新聞雑誌の分別廃棄

活動内容の紹介

(3) 総排水量の削減

総排水量の内訳



活動内容の紹介

(3) 総排水量の削減

* 節水対策水



水道メータ点検シート

蛇口等からの水漏れ点検シート

水漏れ点検記録1/2(青梅)				文書番号	CE-365-15A
年	月	実施日	点検頻度: 〇ヶ月に1回	点検日: 月の中旬頃	点検担当: 管理
<p>重要: 異常時(水漏れ時は), 直ちに責任者に連絡し対応・修理を行う事。</p>					
承認2	承認1	確認			
点検日	月	日	点検担当者		
点検項目	OK	NG	特記事項		
水道 蛇口からの水漏れはないか、締まりは悪くないか(フッキング等の摩耗)					
①第1工場1F 正産手洗い場					
②第1工場1F 加工場、コンプレッサー室					
③第1工場2F 真空					
④第1工場2F 男子トイレ手洗い場					
⑤第1工場2F 設計室					
⑥事務所 総務室					
⑦正門 トイレ手洗い場					
トイレ タンク等からの水漏れはないか(流れっぱなしになっていないか)					
①第1工場2F 男子トイレ					
②正門 男子トイレ					
<p>※確認: 現場管理責任者, 承認1: 担当車上司(グループ長), 承認2: (ホリ)</p>					

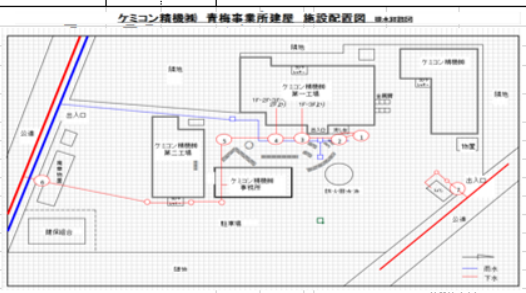
水道メータ点検記録(青梅)				文書番号	CE-365-15A
年	月	実施日	点検頻度: 月に2回	点検日: 月初めの朝, 月の中旬頃の朝	点検担当: 管理
<p>重要: 異常時(水漏れ時は), 直ちに責任者に連絡し対応・修理を行う事。</p> <p>平均使用量が1.2以上の場合異常。</p>					
承認2	承認1	確認			
点検日	月	日	点検担当者		
メーター種	使用量(ℓ)	日数(日)	平均使用量(ℓ/日)		
点検日	月	日	点検担当者		
<p>※1: (前回のメータ値) ※2: 前回の検検時の検検時刻までの経過日数 ※3: ※1の値÷※2の日数 ※確認: 現場管理責任者, 承認1: 担当車上司(グループ長), 承認2: (ホリ)</p>					

月2回の点検により早めに水漏れが発見

埋設配管点検シート

埋設配管点検記録(青梅)				文書番号	CE-365-17A
年	月	実施日	点検頻度: 6ヶ月に1回(6、12月)	点検日: 月の中旬頃	点検担当: 管理
<p>重要: 異常時は, 直ちに責任者に連絡し対応・修理を行う事。</p>					
承認2	承認1	確認			
点検日	月	日	点検担当者		
点検項目	OK	NG	特記事項		
目視による地下浸透(漏洩)の有無の確認 (確認方法: 手洗い場及びトイレへ水を流しマンホール①~④(図を参照)に水が溢れ出てくるかを目視により点検を行う事。)					
確認 ①~④のマンホールへの水の溢れをチェックする。					
<p>※確認: 現場管理責任者, 承認1: (佐川), 承認2: (ホリ)</p>					

2016年度より開始



活動内容の紹介

(4) 化学物質の管理



危険物保管庫による薬品管理



油類置き場

油類保管点検シート

毎月の点検を実施

油類点検記録(青梅)				文書番号 CE-362-15A		
年 月 実施頻度: 1回/月 点検日: 月の中旬頃 承認: 1回/月 担当部門: 生産G				承認2	承認1	確認
重要: 異常時は、直ちに責任者に通報と同時に是正処置記録(CE-110-3. 12. 4, CE-384)のこと。						
対象: 油類置場(第1工場加工場)						
点検日	月	日	点検担当者			
点検項目				OK	NG	特記事項
防油堤(オイルパン)破損・亀裂無きこと						
容器の破損無きこと						
表示の欠落無きこと						
液の漏れ、汚れ無きこと						
整理、清掃されていること						
MSDSに抜けの無い事						
対象: 油類置場(第2工場加工場)						
点検日	月	日	点検担当者			
点検項目				OK	NG	特記事項
防油堤(オイルパン)破損・亀裂無きこと						
容器の破損無きこと						
表示の欠落無きこと						
液の漏れ、汚れ無きこと						
整理、清掃されていること						
MSDSに抜けの無い事						
対象: 油類置場(第3工場組立工場)						
点検日	月	日	点検担当者			
点検項目				OK	NG	特記事項
防油堤(オイルパン)破損・亀裂無きこと						
容器の破損無きこと						
表示の欠落無きこと						
液の漏れ、汚れ無きこと						
整理、清掃されていること						
MSDSに抜けの無い事						
※確認: 環境管理責任者, 承認1: 担当者上司(グループ長), 承認2: (ホリ)						
ケミコン精機株式会社						

新たな化学物質を使用していないか チェック

活動内容の紹介

(5) グリーン購入／調達

事務用品 エコ品限定購入リスト（2016年08月01日版）

※1. このリストは、2012年7月から2016年8月までの購入実績により作成しております。

※2. 事務用品の購入の際、発注基準の確認

※3. 青マーカーは、2015年10月以降追加分

種類(分類)	購入品名	注文単位	注文サイズ	エコ品・非エコ品	類似品工注	注文番号	購入金額(税)	発注先	付記事項	金額(税別)
インカードリッジ	FM-6800/G700/D750/A850用インカードリッジ マゼンダ(ICM32)	1		グリーン購入法・GNP掲載		029-1200	1,013	たのめー	純正インカ-リッジが1対象。リサイクルインカ-リッジは8861対象	786
インカードリッジ	FM-6800/G700/D750/A850用インカードリッジ プラック(ICBK32)	1		グリーン購入法・GNP掲載		029-1248	1,013	たのめー	純正インカ-リッジが1対象。リサイクルインカ-リッジは8861対象	786
インカードリッジ	EQ-E920リサイクルインカードリッジ(エプソン)ICBK32互換)	1	3ヶ月	グリーン購入法・GNP掲載		106-8041	786	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@1,013	1,013
インカードリッジ	EQ-E920リサイクルインカードリッジ(エプソン)ICLQ32互換)	1	3ヶ月	グリーン購入法・GNP掲載		106-8089	786	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@1,013	1,013
インカードリッジ	EQ-E920リサイクルインカードリッジ(エプソン)ICLM32互換)	1		グリーン購入法・GNP掲載		106-8086	786	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@1,013	1,013
インカードリッジ	EQ-E920リサイクルインカードリッジ(エプソン)ICW32互換)	1		グリーン購入法・GNP掲載		106-8072	786	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@1,013	1,013
インカードリッジ	EQ-E920リサイクルインカードリッジ(エプソン)ICQ32互換)	1	6ヶ月	グリーン購入法・GNP掲載		106-8058	786	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@1,013	1,013
インカードリッジ	エコ用 リサイクルインカードリッジ EQ-0310B	1		グリーン購入法・GNP掲載		228-6976	743	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@912	912
インカードリッジ	エコ用 リサイクルインカードリッジ EQ-H46B	1		グリーン購入法・GNP掲載		229-0744	810	たのめー	純正インカ-リッジも1対象@966	966
インカードリッジ	インカードリッジ プラック ICW32C46からエ	1	4~6ヶ月	GNP掲載・グリーン購入法		1232620	966	たのめー	純正インカ-リッジ	
インカードリッジ	インカードリッジ IT702C46からエ 4色(純正インカ-リッジ)	1(4色入り)	8ヶ月	GNP掲載・グリーン購入法		1232678	3537	たのめー		
インカードリッジ	LEXMARK BLADKカートリッジ(16)	1		非エコ品	無	0288767	3331	たのめー	エコ品なし	
インカードリッジ	LEXMARK COLOKカートリッジ	1		非エコ品	無	288774	3873	たのめー		
インカードリッジ	ハンディ Panel PEN用カートリッジ XNR4 黒	1		非エコ品	無	618-4021	67	たのめー	諸善え用はエコ品なし。本体で購入のみエコ品あり。105	105
インカードリッジ	インカードリッジ4色パック	1		エコパック		3228765	4,500	たのめー		
インカードリッジ	HP333XLインカードリッジ黒 増量 CN053AA1個	1		GNP掲載		3228753	3,012	たのめー		
インカードリッジ	HP333XLインカードリッジシアン 増量 CN054AA1個	1		GNP掲載		3228746	1,425	たのめー		
インカードリッジ	HP333XLインカードリッジマゼンダ 増量 CN055AA1個	1		GNP掲載		3228753	1,425	たのめー		
インカードリッジ	HP333XLインカードリッジイエロー 増量 CN056AA1個	1		GNP掲載		3228760	1,425	たのめー		
インカードリッジ	HP333XLインカードリッジ黒 CN057AA1個	1		GNP掲載		3228777	1,855	たのめー		
インカードリッジ	インカードリッジ プラック LQ211BK 1個	1		エコパック		2287820	1,200	たのめー		
インカードリッジ	インカードリッジ黒1本	4		非エコ品		1245080	1,800	たのめー		
テープカートリッジ	PR0テープカートリッジ 白ラベル 3mm(黒文字) 5巻入エコパック	1(5巻入)	4ヶ月	エコパック		312-0385	3,418	たのめー	非エコ品なし 注文番号618-3842	
テープカートリッジ	PR0テープカートリッジ 白ラベル 24mm(黒文字) 5巻入エコパック	1(5巻入)		エコパック		312-0425	4,853	たのめー	非エコ品なし	

事務用品購入時、毎回エコ品との金額の比較判断後、購入しエコ品購入リストへ加え運用しています。

(6) 自社製品の環境配慮

RoHS対応チェック欄

13	チューブ	KQ2U06-00A	SMC			1				
16	ユニオンワイ	KQ2T08-06A	SMC			1				
17	継手	KQ2S06-M5A	SMC			4				
18	エジェクタ	ZQ1101U-K15L-EAG-00	SMC			2				
19	エルボ	KQ2L08-01AS	SMC			1				
20	メタ	MSWTS1	M							
21	エルボ	KQ2W08-01AS	S							
22	サイレンサ	AN10-01	SMC		20141016員数変更	2				
23	マニホールド	SS5Y3-20-12	SMC							
	電磁弁	st1~3.8~10 SY3120-5LZE-C4	SMC			6				
	電磁弁	st4~7 SY3220-5LZE-C4	SMC			4				
	ブランキングプレート	st11,12 SY3000-26-9A	SMC			2				
24	チューブ	TU0425B-20	SMC			1				
25	チーズ	KQ2T04-00A	SMC		20141205員数変更	6				
26	チーズ	KQ2T06-00A	SMC		20141204員数変更	3				
27	継手	KQ2L10-03AS	SMC		20141016 追加	1				

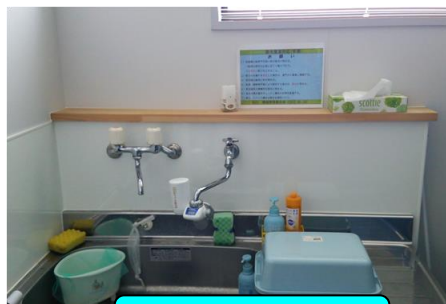
省エネ品チェック欄

自社設計既製品リスト

(7) 仙台事務所の活動



節電の推進



節水の推進



仙台事務所風景



グリーンボード

節電推進、節水推進、グリーンボードにより環境負荷や活動の状況を周知するなど環境維持活動を実施。

当社のEA21活動(活動内容の紹介)

(8) その他

● 内部監査の実施

内部監査チェックシート

エコアクション21 内部監査チェックシート(1/8)		事業内容	監査対象	(1)2)環境管理責任者	(3)3)法規等	(4)4)行政部門	次書番号	GE-209-15A
監査対象	監査内容	監査方法	見られる	結果	結果	結果	評価	備考
○	3.1 取組の改善策・活動の明確化 計画は、全項目・全活動事項を包括的に 別添シートに明示し、(1)2)に引用 し、環境経営システムを説明、運用、 維持する。 計画・活動「点」は、対象とする部 門及び活動内容とする。	対面・電話 ※1)環境計画の作成状況について、前記監査シ ートに添付した(2)1)を参照する。	○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする	○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする	○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする	○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする ○システムの内容を明 瞭にする		
○	3.2 継続的改善の促進 代表者(取締役)が環境改善の推進を促す 役割を担うこと。また、改善活動の進 捗状況を把握し、必要に応じて指導・ 支援を行うこととする。 継続的改善活動に重点を置くこととする 環境管理の推進を図る。 継続的改善の推進を図る。 継続的改善の推進を図る。 継続的改善の推進を図る。 継続的改善の推進を図る。	対面・電話 ※1)環境計画の作成状況について、前記監査シ ートに添付した(2)1)を参照する。 ※2)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※3)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※4)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※5)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。	○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る	○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る	○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る	○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る ○継続的改善の 推進を図る		
○	3.3 環境への負荷と環境への取組状況の 把握及び評価 環境計画による改善活動の結果を把握 し、環境への負荷(環境パフォーマンス)を 把握し、その結果を把握し、継続的改善 の推進を図る。また、環境改善の推進 を図るための具体的な施策が実施されて いるかどうかを確認する。 環境計画の進捗状況を把握し、必要に 応じて指導・支援を行うこととする。	対面・電話 ※1)環境計画の作成状況について、前記監査シ ートに添付した(2)1)を参照する。 ※2)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※3)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※4)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。 ※5)環境改善の推進を図るための具体的な 施策が実施されているかどうかを確認する。	○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価 ○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価	○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価 ○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価	○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価 ○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価	○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価 ○環境への負荷と 環境への取組状況の 把握及び評価		

内部監査是正措置報告書

内部監査是正措置報告書		NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施部門	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
部門長/出席者	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成
監査実施日時	監査実施日時	NO.	監査実施日	年 月 日	作成

環境経営システム全体の取り組み状況の確認、評価を客観的に実施するため実施

内部監査結果報告書

内部環境監査結果報告書 (エコアクション21)		管理票記入完了	年 月 日
被監査部署	ケミコン機械株式会社	監査員	区 分
被監査部門		評価結果	得点
監査日時	年 月 日	＝(評点/配点)×100	備考
所 属	役 職	氏 名	
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		
区 分	氏 名		

毎年、監査の結果、
思いもよらない是正
が見つかる

内部監査会場



活性化を図るため親会社環境部 EA21取得グループ会社から監査員として派遣を要請

当社のEA21活動(活動内容の紹介)

(8)その他

●社員への教育・訓練

2008..4 スタート

環境教育名(内容概略)	対 象	教育サイクル	2016年度実施状況
入社・異動時教育 (環境への取組み、方針、他)	新入社員、異動者	発生の都度	4～3月、24名
一般教育 (方針、目標、活動計画、各自の役割・権限・責任、他)	全従業員	年1回	5月、37名
環境関連従事者教育 (法規制、遵守手順、他)	関連従業員	年1回	10月、11名
緊急時対応教育訓練 (対応手順テスト、訓練、他)	関連従業員	年1回	12月、16名
内部監査員教育 (マニュアル、監査内容、試験、他)	対象従業員	欠員が出た都度	11月 3名

内部監査できる資格者を増員中



一般教育風景



緊急時対応教育訓練概要説明



緊急時対応教育訓練実技(油類等流出時対応訓練実施)

当社のEA21活動(活動内容の紹介)

(8)その他

●環境への配慮(生物多様性への対応)



カラスからヒナを守るため、カラス除けを設置



2017.01より、巣箱3個を設置

●社会貢献活動(ボランティア活動)

青梅市内美化活動、健康促進活動の一環として定時勤務後、(8/10)市内を清掃しながらのナイトウォークを実施。



青梅では5S活動の一環として、3チームによる当番制で、会社前の歩道の清掃を毎朝行っております。日頃から地域環境美化の意識向上を図っています。



8. 環境関連法規等の遵守状況の確認 及び違反、訴訟等の有無

当社の2016年度における環境関連の適用法令に基づく遵守状況の確認結果の概要は以下の通りであった。(2016年7月31日確認)

1) 青梅事業所

関連法令	該当する活動	遵守状況
騒音規制法	規制基準の遵守	適合
	特定施設の届出	適合
振動規制法	規制基準の遵守	適合
	特定施設の届出	適合
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	産業廃棄物の適正保管	適合
	産業廃棄物の適正処分 (運搬、処理の委託)	適合
	マニフェスト管理	適合
労働安全衛生法	安全衛生推進者の選任	適合
フロン排出抑制法	対象機器の簡易点検・定期点検	適合

2) 仙台事務所

関連法令	該当する活動	遵守状況
廃棄物の処理及び 清掃に関する法律	産業廃棄物の適正処分	適合
フロン排出抑制法	対象機器の簡易点検	適合

※上記の通り環境に関連する法令について確認した結果不適合はありませんでした。
また、2016年度において近隣・行政等の利害関係者より環境に関する苦情、訴訟はありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

【代表者のコメント】

環境活動の取組結果として目標を達成し、十分な活動内容となった。

旧ケミコン岩手江釣子工場(現ケミコン岩手材料製造部封止材製造課)との情報交換も継続して、次年度も活発な活動を期待する。

また、今年度は3ヵ年計画の1年目にあたりますが、目標達成に向け、チャレンジしより良いシステムにしていくこと。